

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算																																
	金 額	説 明																																	
2 総 務 費	千円 10,915,393	△5.3%	千円 11,530,301																																
総 務 管 理 費	5,911,047	△6.8%	6,339,789																																
○人件費の見直し (一般会計) (一般職) (人事課)	(1.4%) 19,641,747	○地域手当の改定 205,136 千円 ・特別職：1% → 3% ・一般職：4% → 6% ○期末勤勉手当の改定 77,998 千円 ○職員互助会負担金の見直し △3,974 千円 ・市負担率：0.5 /1000 → 0 (職員掛金：4 /1000 の率は変更なし) ○人員の増減 130,000 千円	19,373,628																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>短時間勤務 職員の増減 (人)</th> <th>嘱託員の 増減 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△7</td> <td>△5</td> <td>△36</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△7</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘱託員化</td> <td>△2</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>29</td> <td>11</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)	業務の見直し	△7	△5	△36	事業の終了	△12			再任用職員化	△7	7		嘱託員化	△2		2	新規事業等	29	11	77	そ の 他	3			合 計	4	13	43	
区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)																																
業務の見直し	△7	△5	△36																																
事業の終了	△12																																		
再任用職員化	△7	7																																	
嘱託員化	△2		2																																
新規事業等	29	11	77																																
そ の 他	3																																		
合 計	4	13	43																																
○職員の派遣 (人事課)	—	◎自治体国際化協会（クレア）への派遣 グローバルな視点に立って事業を展開できる人材を 育成 ○東日本大震災で被災した自治体への派遣 ・石巻市、いわき市、南三陸町	—																																

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
◎行政不服審査の 実施 (行政課)	千円 317	◎行政不服審査会の設置 行政不服審査法に基づく審査請求について、審査庁から諮問を受け審査する第三者機関を設置	千円 0
◎市制施行 110 周 年記念事業の推 進 (行政課)	53,211	◎記念式典の開催 12,611 千円 ・時期：平成 28 年 8 月 1 日（月） ・場所：穂の国とよはし芸術劇場 プラット ・内容：表彰・感謝状の贈呈、アトラクションなど ◎シンボルイベントの開催 39,800 千円 ◎「夏色 MERRY blossom～笑顔あふれる 花のまち～」の開催 多くの市民により駅を中心にまちなかを花いっぱいにし、豊橋の魅力を発信 ・時期：平成 28 年 7 月 30 日（土）～8 月 1 日（月） ◎「みんなでつなごう！花と野菜でFUN NIGHT RUN」の開催 豊橋の野菜・果物を食べながら家族や仲間と走り、いきいきと健康づくりに取り組むリレーマラソンの開催 ・時期：平成 28 年 8 月 27 日（土） ◎雑巾がけレース事業補助金 800 千円 くすのき特別支援学校の廊下を利用し、雑巾がけレース「世界雑巾」を開催	0
◎U I J ターン採 用の推進 (人事課)	494	◎東京での採用ガイダンス、採用試験実施 首都圏在学者に向けた採用ガイダンス及び採用試験を実施	0
◎女性職員の活躍 推進 (人事課)	(2.1 倍) 868	◎イクボス養成講座の実施 課長補佐以上の職員を対象に、女性活躍推進を踏まえたマネジメントについて学ぶ研修を実施 ◎女性職員ジョブサポートセミナーの実施	418

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○障害者雇用の推進 (人事課)	11,840 (15.8%)	○庁内障害者ワークステーション「わくわく」の充実 スタッフの活動範囲を拡大し、障害者の就労を推進	10,225
○広報活動の推進 (広報広聴課)	123,826 (8.6%)	◎とよはしライフスタイルブックの発行 (市制施行 110 周年記念事業) 豊橋ならではの魅力や余暇などの過ごし方(ライフスタイル)を紹介する冊子を発行	114,048
○市庁舎の管理・ 整備 (資産経営課)	878,032 (32.4%)	◎空調機可変風量システムの導入 庁舎西館西系統の空調機に可変風量システムを導入し、電気使用量の削減を促進	663,057
○総合計画の推進 (政策企画課)	1,464 (2.0 倍)	◎庁舎西館電気設備の整備 設備老朽化への対応と災害対策本部機能の強化を図るため、発電設備、受変電設備等の更新及び燃料タンク埋設工事を実施	
○総合計画の推進 (政策企画課)	1,464 (13.5%)	○第 5 次豊橋市総合計画後期基本計画の推進 ・計画期間：平成 28～32 年度(5 年間) ◎後期基本計画キックオフイベントの開催	725
◎地方創生の推進 (政策企画課)	6,243 (13.5%)	◎大学連携創生事業費補助金 2,000 千円 市内大学の教員・大学生が行う事業や活動で、豊橋市の創生に資するものに対して助成	5,500
○シティプロモーション活動の展開 (シティプロモーション推進室)	32,145 (2.4 倍)	○シティプロモーション活動の推進 ◎映画祭事業費補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 豊橋ふるさと大使などの協力を得て、プラットを舞台とした映画祭を開催	13,602

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		<ul style="list-style-type: none"> ◎豊橋魅力発見講座キックオフイベントの開催 (市制施行 110 周年記念事業) こども未来館ここにこにおいて、豊橋の魅力を知る方を講師に迎え、楽しみながら学ぶ講座を開催 ◎偉人をテーマとした事業の展開 (市制施行 110 周年記念事業) 紹介パネルの展示や、「郷土豊橋を築いた先覚者たち」の電子書籍化を実施 ◎市民を題材にした動画による魅力発信 豊橋の魅力を知る方を題材にした動画を作成 ◎シティプロモーションHPのリニューアル 住みやすさに関わる分野等についての内容を充実 ○首都圏でのプロモーションビデオ活用PR ○東京オリンピック・パラリンピックの応援 ○「ええじゃないか豊橋伝播隊DOEE」の活動支援 ○「ええじゃないか豊橋推進会議」の開催 ○シティプロモーション事業補助金 	
	(67.0%)		
○首都圏プロモーションの推進 (首都圏活動センター)	1,518	○首都圏プロモーション活動事業 平成 28 年 2 月に設立した「ほの国東三河応援倶楽部」を活用し、東三河地域一体となったプロモーション活動を支援	909
	(10.2 倍)		
○広域行政の推進 (政策企画課)	8,814	○東三河広域連合広域行政推進事業負担金 8,814 千円 ほの国こどもパスポート事業など構成市町村が一体となって取り組む事業や、新たな広域連携事業の調査・研究を実施	861
	(△12.1%)		
○設楽ダム建設に伴う地域振興事業の推進 (政策企画課)	58,145	○水源地域整備事業への負担 24,352 千円 ○豊川水源基金による水源地域対策事業への負担 33,793 千円	66,157

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
○情報化の推進 (情報企画課)	千円 (△34.3%) 972,862	○情報システムの整備拡充 ○社会保障・税番号制度への対応 113,400 千円 社会保障・税番号制度に伴う情報連携運用開始に向けシステムの改修及び連携テストを実施	千円 1,480,989
徴 税 費	1,528,985	10.3%	1,385,895
○市税の収納率向上対策 (納税課)	(57.2%) 101,782	○東三河広域連合滞納整理事業負担金 43,008 千円 滞納額の縮減を図るため、東三河広域連合にて積極的な滞納整理を実施	64,748
戸籍住民基本台帳費	628,870	△12.6%	719,663
◎証明書自動交付サービスの導入 (市民課)	41,878	◎住民票等のコンビニ交付の開始 個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアで住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍証明書及び戸籍の附票の写しを交付するサービスを開始	0
○窓口サービスの充実 (市民課)	360	◎フラワーギフトアニバーサリー ～花贈り記念日～の実施 (市制施行 110 周年記念事業) 婚姻届または出生届を豊橋市役所本庁舎へ提出した方を対象に花束を贈呈 ・時期：8 月 1 日 (月) を含む 3 日間	0

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
選 挙 費	千円 194,614	△9.7%	千円 215,495
◎参議院議員通常 選挙 (選挙管理委員会)	85,000	○任期満了 平成28年7月25日	0
◎市長選挙 (選挙管理委員会)	70,000	○任期満了 平成28年11月16日	0
文化 振 興 費	918,851	3.3%	889,129
○優れた舞台芸術 の鑑賞機会や創 造事業の推進 (文化課)	(32.0%) 202,800	○豊橋文化振興財団補助金 144,900千円 ・文化・芸術振興のための文化事業の展開 ・穂の国とよはし芸術劇場の公演事業の充実 ・小中学校に向けての鑑賞事業の実施 (主な文化事業)	153,600
	区 分	予 定 事 業	
	音 楽	○小曾根真 ピアノデュオコンサート	
	舞台芸術	◎世田谷パブリックシアタープロデュース「マクベス」 野村萬斎構成・演出 野村萬斎、鈴木砂羽出演 ◎KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「わかったさんのクッキー」寺村輝夫原作 岡田利規台本・演出 ◎高校生と創る演劇「女子にしか言えない」 山田佳奈作・演出 ◎劇団スーパー・エキセントリック・シアター新作公演 三宅裕司、小倉久寛出演 ◎東京芸術劇場プロデュース「かもめ」 チャーホフ作 熊林弘高演出 ◎市民と創造する演劇「とよはし街の物語」	

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
	区 分	予 定 事 業	
	伝統芸能	○松竹大歌舞伎「中村芝雀改め五代目中村雀右衛門襲名披露」 芝雀改め中村雀右衛門、松本幸四郎出演 ○立川志の輔独演会	
	小中学校向け 鑑賞事業	○名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサート ○劇団四季ファミリーミュージカル「王子とこじき」 ◎カンパニーデラシネラ「ロミオとジュリエット」	
	教育普及事業	○若手音楽家育成「プラットフォームコインコンサート」 ○東三河高等学校演劇部活動支援	
	そ の 他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」	
		◎あいちトリエンナーレ 2016 豊橋会場運営事業補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 35,000 千円 国内外の様々なジャンルのアーティストが集い、先端 的な現代アートによるフェスティバルを展開 ・時期：平成 28 年 8 月 11 日 (木・祝) ～ 10 月 23 日 (日) ・会場：豊橋駅前大通の空き店舗、穂の国とよはし芸 術劇場ほか ◎国民文化祭あいち 2016 市町村事業開催事業 4,000 千円 プラットフォームで親子わくわく「からだ遊び」！～コンドル ズの遊育計画～ 未就学児や小学生とその親を対象とした、からだ遊び を取り入れた参加体験型公演 ・時期：平成 28 年 11 月 19 日 (土) ・場所：穂の国とよはし芸術劇場	

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	◎三遠南信ふるさと歌舞伎交流豊橋大会負担金 (市制施行 110 周年記念事業) 2,700 千円 三遠南信地域にある地芝居(素人歌舞伎)の保存会が一堂に会し上演する大会を開催 ・時期:平成 28 年 11 月 27 日(日) ・場所:穂の国とよはし芸術劇場 ◎市制施行 110 周年記念「第九」演奏会開催事業補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 1,500 千円 市民参加の「第九」コンサートを開催 ・時期:平成 28 年 6 月 5 日(日) ・場所:アイプラザ豊橋	千円
総 務 諸 費	1,552,754	△7.6%	1,680,184
○地域コミュニティ 活動の推進 (市民協働推進課)	(△0.3%) 145,720	○まちづくり講習会の開催 442 千円 地域コミュニティや市民活動団体をはじめ、広く一般市民を対象に、まちづくりに関する基調講演や市民協働によるまちづくりの事例発表等を行うイベントを開催 ◎市制施行 110 周年記念事業豊橋市自治連合会補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 1,800 千円 豊橋市自治連合会が中心となり、市内一円を対象としたスタンプラリーを開催	146,086
○市民活動の支援 (市民協働推進課)	17,500	◎市制施行 110 周年記念事業市民提案イベント補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 17,500 千円 市民活動グループや団体、企業などが自主的に企画・実施するイベントなどに対して資金面等で支援	0

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算						
	金 額	説 明							
○校区市民館の整備 (市民協働推進課)	千円 34,110	◎高根校区市民館の整備 34,110 千円 2 か年継続事業の初年度 総事業費 1 億 3 百万円 ・開館：平成 29 年 10 月（予定） <table border="1" data-bbox="587 504 1236 701"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄筋コンクリート造 平家建</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>集会室、和室、図書コーナー、多目的 トイレ、事務室等</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>312 m²</td> </tr> </table>	構 造	鉄筋コンクリート造 平家建	内 容	集会室、和室、図書コーナー、多目的 トイレ、事務室等	延床面積	312 m ²	0
構 造	鉄筋コンクリート造 平家建								
内 容	集会室、和室、図書コーナー、多目的 トイレ、事務室等								
延床面積	312 m ²								
○国際交流の推進 (多文化共生・国際課)	(△14.5%) 60,158	○友好提携交流事業 1,605 千円 ○南通市への友好訪問団の派遣、南通市専門分野訪問 団の受入 ○豊橋市国際交流協会補助金 52,700 千円 ○インターナショナルフェスティバルの開催 ○外国にルーツを持つ子どものための母語保持教室 (ポルトガル語) の開催 ○中学生の海外派遣 中国南通市へ 23 名を派遣	70,398						
○多文化共生の推 進 (多文化共生・国際課)	(1.8 倍) 43,425	◎定住外国人等就労支援事業 9,644 千円 外国人就労希望者と受入れを希望する事業者のマッ チングを行い、雇用にかかる経費の一部を助成 ◎地域コミュニティ・人材育成支援事業補助金 5,300 千円 外国人集住地域における多文化共生コミュニティの 環境整備及び活動への助成 ◎ブラジリアンアートを活用したまちづくり事業補助金 (市制施行 110 周年記念事業) 4,400 千円 あいちトリエンナーレ 2016 パートナーシップ事業と してブラジリアン・アートイベントを開催	24,200						

項 目	平成28年度予算		平成 27年度予算
	金額	説明	
○男女共同参画の 推進 (市民協働推進課)	千円 (26.3%) 940	◎女性再就職サポート事業 結婚、出産、育児等を機に離職し、社会復帰したいと 考える女性を対象に無料相談と連続講座を開催 ○ライフアップセミナーの開催 ・7講座 19回	千円 744
○地域防災力の強 化 (防災危機管理課)	(△13.0%) 8,356	○防災意識の啓発 6,093千円 ・防災講演会、講習会の開催 ・防災パンフレット等の配布 ○防災まちづくりモデル校区事業の実施 地域住民や学校、事業所など、その「まち」をつく る様々な主体が協働した防災コミュニティ事業を 実施(1校区) ◎防災コミュニティマップ作成マニュアル策定 地域自治会がタウンウォッチングに基づく「防災コ ミュニティマップ」を作成できるように、マニユア ルを策定 ○防災啓発リーフレット等作成 防災意識の高揚を図るため、豊橋ほっとメールや住 宅耐震化等についての啓発リーフレットを作成 ○自主防災組織の育成強化 903千円 ・防災リーダー養成講座の開催 ・防災リーダーフォローアップ講座の開催 ○自主防災力強化事業補助金 1,360千円 校区単位で行われる自主的かつ実践的な防災訓練等 に要する経費の一部を助成	9,603

項 目	平成28年度予算		平成 27年度予算						
	金額	説明							
○災害対応力の強化 (防災危機管理課)	千円 (△23.3%) 357,271	<p>○防災対策事業の推進</p> <p>○国土強靱化地域計画の策定 大規模自然災害等に備え、強靱な地域づくりに向けた国土強靱化地域計画の策定</p> <p>○豊橋ほっとメールの多言語同時配信 災害時に発信する緊急情報「豊橋ほっとメール」を日本語のほか、ポルトガル語、英語、中国語、やさしい日本語で同時配信</p> <p>○豊橋防災ラジオの普及促進 7,703千円 エフエム豊橋を通じて災害時に緊急情報が伝達できるよう、自動起動が可能なラジオの普及促進</p> <p>◎福祉避難所非構造部材耐震改修の実施 20,690千円 耐震診断結果に基づき、福祉避難所の外壁のひび割れ等の改修を実施</p> <p>○津波防災センターの整備 179,990千円 浸水に備えて、市民の避難場所を確保するため天津地区に整備</p> <table border="1" data-bbox="593 1227 1211 1442"> <tr> <td>構 造</td> <td>鉄骨造、2階建</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>集会室、備蓄倉庫、スロープ、太陽光発電システム</td> </tr> <tr> <td>2階床面積</td> <td>151㎡</td> </tr> </table> <p>◎津波避難誘導標識の設置 表浜海岸に津波から円滑に避難するための津波避難誘導標識を設置</p> <p>◎LPGスタンド非常用自家発電機整備費補助金 災害時、協定に基づき要支援者等の輸送を行うタクシーへ燃料を供給するLPGスタンドの自家発電機整備に対する補助金を創設</p>	構 造	鉄骨造、2階建	内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ、太陽光発電システム	2階床面積	151㎡	千円 465,903
構 造	鉄骨造、2階建								
内 容	集会室、備蓄倉庫、スロープ、太陽光発電システム								
2階床面積	151㎡								

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○耐震化の促進 (建築指導課)	(△26.2%) 110,416	<p>○防災備蓄倉庫等の整備</p> <p>○防災備蓄倉庫の建設 47,500 千円 増強した備蓄食料・資機材等の保管場所として大村 校区に建設 ・軽量鉄骨造平家建 190 m²</p> <p>○防災備蓄品の整備 28,168 千円 食料、生活用品、カセットガス発電機等の資機材を 更新及び新規購入</p> <p>◎災害情報共有システムの導入 災害時における状況把握の迅速化を図り、災害対策本 部機能を強化</p> <p>○建築物耐震対策の実施</p> <p>○木造住宅耐震診断 400 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造住宅に対して無料 で耐震診断を実施</p> <p>○木造住宅耐震改修費補助金 80 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断され た木造住宅の耐震改修への助成</p> <p>○木造住宅段階的耐震改修費補助金 10 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断され た木造住宅の段階的耐震改修への助成</p> <p>○非木造住宅耐震診断費補助金 6 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造以外の住宅・共同 住宅の耐震診断への助成</p> <p>◎非木造住宅耐震改修費補助金 1 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断され た非木造住宅を耐震改修するための設計費への助 成</p> <p>○木造住宅解体工事費補助金 40 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断され た木造住宅の解体工事への助成</p>	149,702

項 目	平成28年度予算		平成 27年度予算
	金額	説明	
	千円		千円
○地域防犯活動の 推進 (安全生活課)	(1.1%) 55,894	○木造住宅耐震シェルター整備費補助金 5棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断され た木造住宅の耐震シェルター整備への助成 ○建築物耐震促進啓発 耐震診断啓発リーフレットの郵送及び耐震出前講 座による建築物耐震化の啓発 ○防犯パトロールの実施 子どもの安全・安心確保と夜間に多発する街頭犯罪の 抑止を図るため、警戒活動を実施	55,311
○交通安全対策の 推進 (安全生活課)	(0.5%) 84,226	○防犯カメラ設置費補助金 5,000千円 地域団体が行う犯罪防止に有効な防犯カメラの設置 に要する経費の一部に対して助成 ○交通安全対策の充実 67,909千円 ・各世代に応じた交通安全教室の実施 ・自転車や歩行者の交通マナー向上のための啓発活動 ◎スタントマンを用いて交通事故を再現するスケア ードストレート交通安全教室の開催 ◎自転車ヘルメット購入補助金 交通安全教室受講者を対象に自転車ヘルメットの 購入代金の一部を助成	83,816
○消費者行政の推 進 (安全生活課)	(△3.2%) 13,419	○東三河広域連合消費生活事業負担金 12,799千円 豊かな消費生活を営むことができるよう、東三河広域 連合で消費生活相談及び啓発事業を実施	13,863
○快適なまちづく りの推進 (安全生活課)	(△22.3%) 9,229	○快適な生活環境を確保するための事業を実施 ○路上喫煙防止対策の実施 ・指導員による巡回及び指導の実施 ・路上喫煙の実態調査	11,881

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
3 民 生 費	千円 49,647,685	3.4%	千円 48,026,653
社 会 福 祉 費	20,136,017	2.9%	19,560,766
◎福祉施設の災害対策の推進 (福祉政策課)	3,000	◎福祉施設災害対策事業費補助金 3,000 千円 災害時における避難行動要支援者の受入れに関する協定締結施設に、防災備蓄品を購入する経費を助成 ・補助額 上限 50 万円 (補助率 10/10) ・対 象 6 法人 6 施設	0
○障害者(児)福祉の充実 (障害福祉課)	5,042	◎安心生活支援事業 5,042 千円 入院・入所中の障害者の地域移行を促進するため、地域生活を具体的にイメージするための体験の場の確保、地域定着に向けた地域相談支援体制を整備 ・体験の場 2 か所 ・地域生活支援コーディネーターの配置 1 名	0
	(3.0 倍) 500	○障害者理解啓発事業 500 千円 (市制施行 110 周年記念事業) 障害者への理解を深めるため、講演会の開催や障害者(児)と共同でのアート作品の製作・展示など、市制施行 110 周年にあわせ、障害者週間のイベントを充実 ・イベント開催日：平成 28 年 12 月 10 日(土) 予定 ・会 場：穂の国とよはし芸術劇場	164
	400	◎軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業 400 千円 言語習得や教育等における児童の健全な発達を支援するため、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴児に補聴器購入費を助成 ・補 助 率 2/3 ・補助額上限 片耳 36,000 円、両耳 72,000 円	0

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算								
	金 額	説 明									
○臨時福祉給付金等の給付 (福祉政策課)	千円 (△8.4%) 404,000	○低所得者に対する給付措置 消費税率 8%への引上げの影響等を踏まえた低所得者に対する負担軽減及び賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の年金受給者への支援のため、臨時福祉給付金等を給付 ・臨時福祉給付金 254,000 千円 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">対象者</td> <td>平成 28 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活保護者等は除く)</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>1 人あたり 3,000 円</td> </tr> </table> ◎年金生活者等支援臨時福祉給付金 150,000 千円 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">対象者</td> <td>平成 28 年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金受給者(ただし平成 28 年度中に 65 歳以上になる者は除く)</td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td>1 人あたり 30,000 円</td> </tr> </table>	対象者	平成 28 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活保護者等は除く)	給付額	1 人あたり 3,000 円	対象者	平成 28 年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金受給者(ただし平成 28 年度中に 65 歳以上になる者は除く)	給付額	1 人あたり 30,000 円	千円 441,000
対象者	平成 28 年度市民税非課税者 (ただし市民税課税者の扶養親族や生活保護者等は除く)										
給付額	1 人あたり 3,000 円										
対象者	平成 28 年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金受給者(ただし平成 28 年度中に 65 歳以上になる者は除く)										
給付額	1 人あたり 30,000 円										
老人福祉費	1,885,516	12.0%	1,684,187								
○電車・バス、タクシー利用助成の充実 (長寿介護課・都市交通課)	(5.1%) 118,613	◎乗車券交付事業への「元気バス」購入助成の導入 高齢者の更なる外出を支援するため、福祉回数乗車券及びタクシー乗車券の交付に加え、路線バスの高齢者定期券「元気バス」購入助成を追加し、併せて、路線バスの利用促進を図るため助成額を上乗せ ・「元気バス」購入助成額 70 歳以上：5,000 円	112,824								
○シルバー人材センターへの助成 (長寿介護課)	(△3.2%) 18,744	○シルバー人材センター補助金 ○ワンコインサービス事業への助成 高齢者の就業機会拡大を図るため、家事援助等を 30 分 500 円で実施する取組みへの助成を継続	19,364								

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27年度予算	
	金 額	説 明		
◎介護保険施設等整備に対する助成 (長寿介護課)	千円 155,804	◎介護保険施設等整備事業補助金 155,804千円 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)等を 整備する法人に対し、施設整備費及び開設準備経費 を助成	千円 0	
	施設区分	定員	事業費	助成額
		人	千円	千円
	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	18	165,446	整備事業費 32,000 開設準備経費 11,178 (県 10/10)
	"	18	40,000	開設準備経費 11,178 (県 10/10)
	小規模多機能型居宅介護	29	78,589	整備事業費 32,000 開設準備経費 5,589 (県 10/10)
	"	29	77,300	整備事業費 32,000 開設準備経費 5,589 (県 10/10)
	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	—	22,800	整備事業費 5,670 開設準備経費 10,300 (県 10/10)
	"	—	41,000	開設準備経費 10,300 (県 10/10)
合 計		425,135	155,804	

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27年度予算
	金 額	説 明	
児 童 福 祉 費	千円 23,063,302	4.1%	千円 22,159,965
○地域ぐるみの子育て応援の充実 (こども未来政策課)	1,000 (21.0倍)	○子育て応援企業認定促進事業補助金 1,000千円 「赤ちゃんの駅」として必要な備品を購入した子育て応援企業に対し助成	0
○結婚支援事業の充実 (こども未来政策課)	2,268 (△4.2%)	○結婚支援事業の実施 2,268千円 結婚を希望する若い世代を応援するため、出会いの場の創出のほか、新たに地域や企業を通じた支援を実施 ・結婚・ライフデザイン応援セミナーの実施 ◎結婚支援イベントへの補助 ◎結婚相談会の実施 ◎婚活サポーター養成事業の実施 ◎企業の従業員出合いづくり応援事業の実施	108
○児童虐待防止の推進 (こども家庭課)	15,492 (5.0倍)	○オレンジリボンデーの開催 527千円 児童虐待防止や子どもの人権擁護について啓発を行うオレンジリボンデーを開催 ・会場：こども未来館 ・時期：平成28年11月予定	16,176
○公立保育所の整備 (保育課)	630,774	○こじか保育園の園舎改築 老朽化の著しいこじか保育園を幼保連携型認定こども園として全面改築し、同時に地域子育て支援センター事業、病児保育事業を展開 ・園舎等建設工事、造成工事等 ・平成29年4月 認定こども園に移行予定	126,720

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (1.8%)		千円
○法人保育所等における子どものための教育・保育給付 (保育課)	6,418,000	○保育所、認定こども園、幼稚園を通じた共通の給付 (施設型給付)の実施 ・法人保育所 43園 5,105,000千円 ・認定こども園 9園 1,270,000千円 (保育所からの移行園：◎向山、◎老津) ・私立幼稚園 1園 43,000千円 ◎保育料の見直し ・保育料表の見直し ・ひとり親世帯等及び多子世帯の保育料負担軽減について、対象世帯を拡大	6,305,000
	(△4.0%)		
○法人保育所・認定こども園通常保育事業の充実 (保育課)	1,844,691	○非構造部材耐震診断の実施 ・法人保育所等の非構造部材耐震診断を実施(27園)	1,920,812
	(8.3倍)		
○法人保育所・認定こども園整備に対する助成 (保育課)	880,509	○老朽化した保育園舎の大規模改修に要する経費及び認定こども園へ移行する幼稚園の改築に要する経費の一部を助成 ・大規模改修(○往完保育園、◎福岡保育園、◎石巻保育園) ・園舎改築(◎二川幼稚園、◎牛川育英幼稚園)	105,566
	(6.7%)		
○私立幼稚園運営への助成 (保育課)	491,247	○私立幼稚園就園奨励費補助金 458,500千円 ・対象人員：3,632人 ◎多子世帯の負担軽減について、対象世帯を拡大	460,396
	(3.0%)		
○交通児童館の充実 (こども未来館)	27,142	◎高効率照明設備へ取替 2,500千円 老朽化した照明器具をLED化し、交通児童館の環境の向上を図るとともに、省エネ対策を推進	26,343

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27年度予算																		
	金 額	説 明																			
○こども未来館「ここにこ」の充実 (こども未来館)	千円 (5.2%) 200,632	○季節ごとにテーマを設けて多彩なイベントを開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">主なイベント内容</th> <th style="width: 40%;">開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○BRIOPARK</td> <td>4月～5月</td> </tr> <tr> <td>○ここにこスマイルタウン</td> <td>7月下旬</td> </tr> <tr> <td>◎はなかつぱ展</td> <td>7月～8月</td> </tr> <tr> <td>◎生きたミニチュア恐竜展</td> <td>8月下旬</td> </tr> <tr> <td>◎ダンボール王国ここにこ</td> <td>9月中旬</td> </tr> <tr> <td>◎浮遊体アート展</td> <td>12月上旬</td> </tr> <tr> <td>○人形劇がいっぱい</td> <td>1月上旬</td> </tr> <tr> <td>○ここにこ手づくり市</td> <td>3月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	主なイベント内容	開催時期	○BRIOPARK	4月～5月	○ここにこスマイルタウン	7月下旬	◎はなかつぱ展	7月～8月	◎生きたミニチュア恐竜展	8月下旬	◎ダンボール王国ここにこ	9月中旬	◎浮遊体アート展	12月上旬	○人形劇がいっぱい	1月上旬	○ここにこ手づくり市	3月上旬	千円 190,740
	主なイベント内容	開催時期																			
○BRIOPARK	4月～5月																				
○ここにこスマイルタウン	7月下旬																				
◎はなかつぱ展	7月～8月																				
◎生きたミニチュア恐竜展	8月下旬																				
◎ダンボール王国ここにこ	9月中旬																				
◎浮遊体アート展	12月上旬																				
○人形劇がいっぱい	1月上旬																				
○ここにこ手づくり市	3月上旬																				
○児童育成事業の推進 (こども未来政策課)	(12.9%) 57,931	◎妊娠・出産・子育て総合相談窓口の開設 こども未来館に子育てに関する総合相談窓口を開設し、チャイルドサポーター（保健師、保育士）による子育て相談や保育園等の情報提供を実施 ○こども未来館企画・事業実行委員会補助金 5,000千円 ◎ダンボール王国ここにこ ダンボール迷路やダンボールを利用した遊具が勢ぞろいし、体を使って遊べるイベントを開催 ○笑顔のまちづくり事業の実施 281千円 (市制施行110周年記念事業) まちなかのにぎわい創出につながる企画を実践 ・子どもクリーン隊の活動推進 ・子どもの笑顔のフラッグ掲揚 ◎打ち水（クールシェア）活動の実施 ◎ファミリーサポートセンター利用料の助成 2,650千円 ・ひとり親世帯等利用料助成 ・多子世帯利用料助成	51,299																		

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
○法人保育所等地域 子ども・子育て支 援事業の推進 (保育課)	千円 (24.8%) 97,955	○地域子育て支援センター事業の充実 29,812 千円 子育て世帯が相互の交流を行うほか、子育てについ ての相談、情報提供等の援助を行う「地域子育て支 援センター」を1か所新設 ・3か所 → 4か所 (◎希望が丘こども園)	千円 78,516
		○病児保育事業の充実 15,408 千円 子育てと就労の両立を支援するための病児保育事業 を行う施設を1か所新設 ・1か所 → 2か所 (◎豊橋市民病院)	
○放課後児童対策 事業の充実 (こども家庭課)	(23.5%) 608,169	○一時預かり事業の実施 11,505 千円 施設型給付を受ける認定こども園、私立幼稚園の1 号認定のこどものため、必要に応じて通常保育時間 外に一時預かりを実施 ・実施園8か所 → 10か所 (保育所からの移行園：◎向山、◎老津)	492,634
		○公営児童クラブの充実 335,774 千円 ・設置クラブ数 44クラブ(32校区) → 50クラブ(33校区) (◎松葉第二、◎玉川第二、◎野依第三、 ◎芦原第二、◎栄第四、◎八町)	
		○民営児童クラブに対する助成の充実 224,991 千円 ・助成クラブ数 30クラブ(20校区) → 33クラブ(21校区) (◎牟呂、◎東田、◎二川南) ・補助単価見直しによる助成額の増	

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算																											
	金 額	説 明																												
	千円		千円																											
○ひとり親家庭等自立支援の充実 (こども家庭課)	33,476 (7.7%)	<p>◎児童クラブ利用料軽減制度の拡大 経済的負担の軽減を図るため、同一世帯で2人以上利用している場合に2人目以降の利用料を軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人目 : 1月あたり2,000円軽減 ・3人目以降: 1月あたり5,000円軽減 <p>◎公営児童クラブの整備 高根小学校改築工事に併せ、児童クラブ室を整備</p> <p>○ひとり親家庭等自立支援の拡充 ひとり親家庭等が安定した生活を送れるよう資格や技能を習得するための費用や訓練中の生活費を支援</p> <p>○母子家庭等自立支援教育訓練給付事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率を20%から60%に拡大 <p>○母子家庭等高等職業訓練促進事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給期間を2年から3年に延長 <p>◎ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の受講費用の一部を支給 	31,073																											
○児童扶養手当の充実 (こども家庭課)	1,202,246 (△3.8%)	<p>○児童扶養手当支給額の増額 児童1人目については平成28年4月分から物価スライド適用として増額し、2人目以降は8月分から増額</p> <p style="text-align: right;">(月額:円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">児童1人の場合</td> <td>全部支給</td> <td>42,000</td> <td>→</td> <td>42,330</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>41,990~ 9,910</td> <td>→</td> <td>42,320~ 9,990</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">児童2人の場合 (加算額)</td> <td>全部支給</td> <td>5,000</td> <td>→</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>同上</td> <td>→</td> <td>9,990~ 5,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">児童3人以上 以降の場合 (加算額)</td> <td>全部支給</td> <td>3,000</td> <td>→</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>同上</td> <td>→</td> <td>5,990~ 3,000</td> </tr> </tbody> </table>	児童1人の場合	全部支給	42,000	→	42,330	一部支給	41,990~ 9,910	→	42,320~ 9,990	児童2人の場合 (加算額)	全部支給	5,000	→	10,000	一部支給	同上	→	9,990~ 5,000	児童3人以上 以降の場合 (加算額)	全部支給	3,000	→	6,000	一部支給	同上	→	5,990~ 3,000	1,250,178
児童1人の場合	全部支給	42,000		→	42,330																									
	一部支給	41,990~ 9,910	→	42,320~ 9,990																										
児童2人の場合 (加算額)	全部支給	5,000	→	10,000																										
	一部支給	同上	→	9,990~ 5,000																										
児童3人以上 以降の場合 (加算額)	全部支給	3,000	→	6,000																										
	一部支給	同上	→	5,990~ 3,000																										
◎豊橋くすのき学園整備に対する助成 (保育課)	5,400	◎豊橋くすのき学園整備費補助金 5,400千円 療育環境を充実させるため、施設整備費を助成	0																											
		・実施設計																												

項 目	平成28年度予算		平成 27年度予算
	金額	説明	
生活保護費	千円 4,562,850	△1.3%	千円 4,621,735
○生活保護者・生活 困窮者の自立支援 の充実 (生活福祉課)	4,700	◎就労準備支援事業 4,700千円 基本的な生活リズムの乱れや就労意欲の低さ、就労に必要な知識・技能の不足や社会との関わりに対する不安を抱えているなど、就労へ臨む準備が整っていない生活保護受給者や生活困窮者に対し、日常生活習慣の改善や就労に結びつく基礎能力の形成など計画的な支援を実施	0

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
4 衛 生 費	千円 13,832,164	△1.2%	千円 14,001,416
保 健 衛 生 費	5,021,588	△2.6%	5,157,178
○健康なまちづくりの推進 (健康増進課・健康政策課)	(△44.3%) 6,788	○とよはし健康マイレージ事業の実施 ポイントを集めて楽しみながら健康づくりを実践することで、健康づくりを継続するきっかけとし、健康寿命の延伸を促進 ◎2DAYマーチ～秋のだーい遠足～ (市制施行110周年記念事業) 市内の名所などを2日間かけて散策	12,183
◎歯科口腔保健の推進 (健康増進課)	732	◎歯科口腔保健推進計画の策定 歯科疾患の予防等による口腔の健康保持に関する施策について、総合的かつ計画的に推進するための計画を平成28～29年度の2か年をかけて策定	0
○がん予防事業の推進 (健康増進課)	(4.3%) 441,254	○がんセット検診の拡大 市が実施する各種がん検診を半日で効率的に受診できるがんセット検診の開催日数を拡大 内容：年4回→年8回（うち6回はレディース検診）	423,056
○母子保健事業の充実 (こども保健課)	(3.8%) 552,192	◎妊娠・出産・子育て総合相談窓口の開設 8,696千円 妊娠・出産・子育てに至るまで切れ目ない支援を行うために、妊産婦のための総合相談窓口を設置し、ママサポーターとして専任の保健師・助産師が相談対応・情報提供を実施	531,978

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○不妊治療費補助金の拡大 不妊に悩む夫婦に対し、特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減とともに少子化対策を推進（◎初回増額、男性不妊の追加）		84,750 千円	
◎休日夜間・障害者 歯科診療所の開設 (健康政策課)	40,836	◎休日夜間・障害者歯科診療所の開設 障害者歯科診療を休日夜間歯科診療所で開始し、休日夜間歯科診療所と併せて指定管理を導入	0
	(△81.6%)		
○医療救護活動の 推進 (健康政策課)	1,867	◎災害用カルテの作成 発災後の慢性期における避難所での巡回診療で使用する災害用カルテを作成	10,170
	(△48.9%)		
○斎場事業の充実 (福祉政策課)	5,776	○斎場の再整備 既設の火葬炉の老朽化や火葬需要に対応するため、斎場の再整備に向けた P F I 可能性調査を実施	11,300
	(△73.1%)		
○墓苑事業の充実 (福祉政策課)	86,800	○梅田川霊苑（第 2 期）の整備 平成 29 年 4 月の供用開始に向け、区画整備工事等を実施 ・整備内容 区画整備 1,500 区画（第 2 期） 修景施設等	322,431

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
環 境 費	千円 6,379,793	2.6%	千円 6,219,944
○省エネルギーの 推進 (温暖化対策推進室)	(2.4倍) 12,635	○節電・省エネチャレンジキャンペーンの実施 1,406 千円 家庭における節電・省エネ意識の定着を図るため、 夏季・冬季の期間にキャンペーンを実施 ◎クールチョイスの推進 市域における自発的な温暖化対策の取組みを推進す るため、市が取組方針を宣言し、各種団体等と連携 して温暖化防止活動への参加のきっかけづくりを実 施 ◎うちエコ診断の実施 各家庭ごとにオーダーメイド型の省エネ対策を提案 する「うちエコ診断」を実施 ◎中小企業省エネ対策の推進 中小企業向けの省エネセミナーを開催し、個別相談 やアフターフォローなどを実施 ○緑のカーテン普及啓発事業の実施 1,453 千円 家庭、事業所等における緑のカーテンの普及を図る ため、栽培講座やコンテストなどを実施するととも に、公共施設 53 施設に緑のカーテンを設置	5,358
○新エネルギー等 の利活用の推進 (温暖化対策推進室)	(△6.5%) 117,750	○家庭用エネルギー設備等導入費補助金 ○太陽光発電システム 101,900 千円 ○住宅用 ・補助額 3 万円/kW (上限 4kW) ・予定件数 850 件	126,000

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	<ul style="list-style-type: none"> ○保育所等用 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 25 万円/k W (上限 10 k W) ・予定件数 2 件 ○燃料電池 7,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 5 万円 ・予定件数 140 件 ○ホームエネルギーマネジメントシステム 2,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 2 万円) ・予定件数 100 件 ○リチウムイオン蓄電池 4,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 5 万円 ・予定件数 80 件 ○ペレットストーブ 250 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 5 万円) ・予定件数 5 件 ◎太陽熱利用設備 1,100 千円 <ul style="list-style-type: none"> 太陽熱利用設備の設置に対する費用を新たに助成 ・補助額、予定件数 <ul style="list-style-type: none"> 自然循環型 3 万円 20 件 強制循環型 5 万円 10 件 ◎地中熱利用設備 1,500 千円 <ul style="list-style-type: none"> 地中熱利用設備の設置に対する費用を新たに助成 ・補助額 設置費用の 1/10 (上限 30 万円) ・予定件数 5 件 	千円
○再生可能エネルギー活用の推進 (温暖化対策推進室)	(20.0%) 84,247	○再生可能エネルギー活用推進事業の実施 地球環境やエネルギー環境の変化に寄与する「地域における再生可能エネルギーの活用」の一環として、市遊休地に太陽光発電システムを設置 設置場所：神野新田町地内(平成 28 年 6 月稼働予定) 発電見込：約 400 k W	70,200

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (△30.8%)		千円
○バイオマス資源 利活用の推進 (環境政策課)	54,400	○バイオマス資源利活用推進事業 バイオマス資源利活用施設の整備を推進するため、 建設予定地進入路の拡幅工事等を実施	78,622
	(8.0%)		
○次世代自動車の 利用促進 (温暖化対策推進室)	19,560	○次世代自動車購入等補助金 9,060 千円 ○電気自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 7 万円) ・予定台数 40 台 ○プラグインハイブリッド自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 4 万円) ・予定台数 40 台 ○燃料電池自動車 ・補助額 車両本体価格の 5% (上限 20 万円) ・予定台数 5 台 ○急速充電設備 ・補助額 本体価格の 1/4 (上限 50 万円) ・予定基数 1 基 ○普通充電設備 ・補助額 本体価格の 1/4 (上限 10 万円) ・予定基数 10 基 ○住宅用充電設備 ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 2 万 5 千円) ・予定基数 20 基 ◎住宅用充給電設備 充電機能に加え蓄電池を活用し電気自動車から住 宅へ電気を給電する設備の設置に対する費用を新 たに助成 ・補助額 設置費用の 1/4 (上限 10 万円) ・予定基数 15 基 ○電動バイク ・補助額 車両本体価格の 1/4 (上限 3 万円) ・予定台数 5 台	18,110

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算						
	金 額	説 明							
	千円		千円						
○次世代自動車等 導入の促進 (温暖化対策推進室)	—	<p>○電動バイク用充電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 設置費用の1/4 (上限5千円) ・予定基数 2基 <p>○電動アシスト自転車購入補助金 10,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 購入価格の1/4 (上限1万5千円) ・予定台数 700台 <p>○公用車への次世代自動車導入の推進</p> <p>公用車を次世代自動車へ計画的に更新することにより、温室効果ガスの削減を図るとともに、防災対策として災害時の避難所等における電源としても活用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>導入場所</th> <th>車種</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市役所本庁舎 保健所・保健センター</td> <td>電気自動車</td> <td>3台</td> </tr> </tbody> </table>	導入場所	車種	台数	市役所本庁舎 保健所・保健センター	電気自動車	3台	—
導入場所	車種	台数							
市役所本庁舎 保健所・保健センター	電気自動車	3台							
○自然環境保全の 推進 (環境保全課)	(△26.3%) 4,806	○自然環境啓発冊子の発行 2,355千円	6,521						
○環境保全の推進 (環境保全課)	(0.0%) 2,054	○エコドライブ講習会の開催 161千円	2,054						
		地球温暖化対策及び大気汚染防止対策の一環として、日本自動車連盟(JAF)との共催による環境に優しい運転技術を学ぶことができる講習会を開催							
		・時期：平成28年6月(予定)							

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
○ごみ減量対策の 推進 (環境政策課)	千円 (21.2%) 118,240	◎生ごみ分別PR 35,719 千円 現在、「もやすごみ」として出されている「生ごみ」 を新たな分別区分として設定するにあたり、市民へ 分別と持ち出しマナーを周知 ・生ごみ分別収集の開始時期：平成 29 年 4 月 ・地域説明会の実施 ・チラシ等の全世帯ポスティングの実施 ・大型スーパーでの啓発活動の実施等 ○530 運動環境協議会補助金 6,200 千円 (市制施行 110 周年記念事業) 530 運動により街中のごみステーションをアー トにする「530 アートごみ袋」の制作	千円 97,518
○ごみ収集費 (業務課)	(31.4%) 593,825	○業務予定量 84,540 t ◎びん・カンストックヤードの建設 平成 29 年 4 月からごみ収集体制の変更に合わせて、 びん・カンの一時貯留施設を建設	451,842
○廃棄物処理処分 費 (施設課)	(2.3%) 3,727,351	○業務予定量 ・焼却 127,747 t ・再利用 18,332 t ・プラスチック 3,500 t ・し尿 109,960kl	3,645,219
○資源化センター 施設整備の推進 (施設建設室)	(△96.0%) 3,108	○資源化センター施設整備事業 豊橋田原ごみ処理広域化計画に基づく豊橋市と田原 市の焼却ごみと粗大ごみを共同処理する中間処理施 設の整備に向けた事業を実施 ・環境影響評価方法書の策定	77,170

項 目	平 成 2 8 年 度 予 算		平 成 27 年度予算
	金 額	説 明	
○最終処分場の維持管理 (埋立処理課)	千円 (△0.9%) 118,773	○業務予定量 ・うめのごみ、焼却残渣等(覆土含む) 10,600 m ³	千円 119,802
○一般廃棄物対策の推進 (廃棄物対策課)	(△11.3%) 13,297	○事業系ごみの適正処理推進 285 千円 事業系ごみの適正処理を推進するため、減量・分別・排出等の処理方法を掲載したガイドブックを配布	14,986
○産業廃棄物対策の推進 (廃棄物対策課)	(47.0%) 27,224	◎PCB使用製品及び廃棄物調査 6,200 千円 PCB 廃棄物の早期処理を推進するため、国等と協力し、未処理の PCB 使用製品及び廃棄物の状況調査を実施	18,515

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 211,191	4.1%	千円 202,938
◎職業訓練の啓発 (商工業振興課)	500	◎豊橋共同職業訓練協会創立40年記念事業補助金 500千円 創立40年目を記念して行う小中学生などに向けた 職業訓練啓発事業に対して助成 ・時期：平成28年12月(予定) ・会場：職業訓練センター	0
○就業の促進 (商工業振興課)	(29.5%) 8,784	○若年者就職支援事業 386千円 ○新規学卒者及び若年求職者を対象とした就職カウ ンセリングや職業適性診断、合同企業説明会等を 愛知県労働協会や豊橋商工会議所と連携して開催 ○就職を目指す高校生を対象に、企業の業務内容等 の具体的な情報を得る機会を提供するため、企業 訪問バスツアーを実施 ○大型運転免許等取得支援補助金 2,000千円 旅客・物流産業での人材育成の促進及び雇用の拡大 と安定を図るため、事業者が負担した従業員の大型 運転免許等取得費用の一部を助成 ・補助額：免許取得費用の1/2(上限10万円) ◎UIJターン就業促進補助金 5,000千円 ◎首都圏で開催される合同企業説明会などへ出展す る市内の中小企業へ出展費用の一部を助成 ・補助額：出展費用の1/2(上限20万円) ◎首都圏からの転入者を雇い入れた市内の中小企業 へ1人につき10万円を交付	6,784

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
6 農林水産業費	千円 2,326,619	43.3%	千円 1,624,151
農林水産業費	1,111,062	59.6%	696,342
○地域農業の担い 手の確保と育成 (農業企画課)	(25.3倍) 93,104	○農作業環境向上支援 1,803千円 新規就農者や農業後継者の確保を図るため、農作業 の負担を軽減するNORAGIのモニター調査及び PRを実施 ◎農業後継者育成支援事業補助金 10,000千円 認定農業者の後継者が就農する際、経営規模拡大を 目指して行う農業用機械等の導入にかかる費用の一 部を助成 ・補助額：機械等購入費用の3/10（上限100万円） ◎農業者等法人化支援事業補助金 1,000千円 農業経営の安定化と継承支援のため、農業者等の法 人化にかかる費用の一部を助成 ・補助額：複数戸一法人化（定額40万円） 一戸一法人化（上限20万円） ◎担い手確保・経営強化支援事業費補助金 78,000千円 「人・農地プラン」に位置付けられた中心経営体の 経営力強化のため設備投資等の融資残に対する助成 ・補助額：機械等購入費用の1/2 (上限1,500万円(個人)、3,000万円(法人))	3,685
○農地利用集積の 促進 (農業企画課)	(△33.3%) 1,040	○農地利用集積の支援実施 1,040千円 耕作地の集積を図るため、農地利用集積円滑化団体 の農地集積事業を支援	1,560

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
○出荷期間の拡大 による経営とブ ランド力の強化 (農業企画課) ○環境に配慮した 農業の推進 (農業支援課) ○農産物ブランド 化の推進 (産業政策課・農業 企画課・農業支援 課)	千円 (△3.9%) 3,295	○ミニトマト周年出荷体制の構築 3,295 千円 ミニトマトの周年出荷体制の構築に向け、法人化や 雇用についての調査を実施	千円 3,430
	(△52.6%) 5,230	○家畜排せつ物処理施設修繕費補助金 1,300 千円 家畜排せつ物の適正な処理を支援するため、ふん尿 処理施設の機械、設備の修繕費用を助成 ・補助額：修繕費用の1/5（上限30万円） ○畜産堆肥品質改良補助金 300 千円 発酵飼料等による堆肥の高品質化等への取組みに助 成することで、循環型農業と畜産周辺環境対策を推 進 ・補助額：飼料等購入費用の1/2（上限15万円）	11,026
	(25.6%) 20,478	○農産物プロモーション活動の展開 7,728 千円 豊橋産農産物の販売促進及びPR活動を実施し、ブ ランド化を推進 ○首都圏でのブランド化定着のため、ポスターの駅 貼り等の実施 ○日本野菜ソムリエ協会の広告媒体の活用 ○交通会館マルシェへの出店 ○首都圏等の大企業の社員食堂を活用した豊橋産農 産物のPR ○移動販売車を活用したPR活動の実施 3,350 千円 移動販売車を活用した農産物及び加工食品のPR活 動を「豊橋百農人」のブランド力を活かして実施	16,307

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		◎食品表示支援機関設置事業補助金 7,900 千円 地域の農産物や加工食品の付加価値を高めるため、 機能性表示や地理的表示等の制度を活用するための 取組みに対して助成	
	(△1.2%)		
○6次産業化の推 進 (農業企画課)	1,186	○6次産業化支援事業 1,186 千円 道の駅「(仮称)とよはし」での販売に向けた新商品 の開発等を支援 ◎プロジェクトチームの立ち上げと商品開発	1,200
	(89.1%)		
○田原市と連携し た広域農業の推 進 (農業企画課)	6,367	○豊橋田原広域農業推進会議負担金 6,367 千円 地域農業の活性化のため豊橋田原地域が連携し、農 業分野における先進的な取組みを推進 ◎農業高等教育機関の設置に向けた調査を実施	3,367
	(0.0%)		
○健康栄養食品の 開発 (産業政策課)	1,500	○健康栄養食品開発支援事業補助金 1,500 千円 地元農産物等を使用した健康栄養食品の開発を支援 し、食料品製造業の健康長寿分野における新たな事 業展開を支援	1,500
	(△22.3%)		
○農産物等の海外 販路開拓 (産業政策課・農業 企画課)	25,152	○加工食品海外販路開拓事業 5,887 千円 ○香港における豊橋産加工食品等の販路拡大に向け て見本市へ出展し、現地バイヤーとの交流を深め るためのレセプションを開催 ◎シンガポールにおける豊橋産加工食品等の常設コ ーナー開設に向けた調査を実施	32,351

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円	<p>○海外販路拠点設置可能性調査事業 438 千円 日本貿易振興機構（ジェトロ）名古屋事務所に職員を派遣するとともに、ジェトロと連携し海外販路開拓を推進</p> <p>○海外販路拠点の運営 4,800 千円 香港における豊橋産加工食品等の流通拡大及び新規進出企業の拡大を目指し、現地小売店の豊橋コーナーを継続運営するとともに、市内の輸出相談窓口を運営</p> <p>○新たな海外販路の開拓 14,027 千円 ○シンガポール及びタイの現地店舗における試食販売と豊橋へのパイヤー招へい ○シンガポールのオンラインショップにおける試験販売の実施</p>	千円
○施設園芸の高度化 (農業支援課)	(△29.4%) 54,517	<p>○次世代施設園芸導入加速化支援事業補助金 30,491 千円 大規模温室での高品質・高収量栽培実証や地域資源の有効活用実証に取り組む、次世代施設園芸拠点の整備費用等の一部を助成 ・事業主体：愛知豊橋次世代施設園芸推進コンソーシアム</p> <p>◎先端農業技術普及支援事業補助金 24,000 千円 経営規模の拡大や栽培技術の高度化により産地競争力の強化を図るため、複合型環境制御装置を備えた大規模な温室の整備に要する費用の一部を助成 ・補助額：整備費用の 0.5/10（上限 500 万円）</p>	77,170

項 目	平成 28 年 度 予 算		平成 27 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (△2.9%)		千円
○植物工場の海外 販路開拓 (産業政策課)	7,643	○先端技術輸出調査事業 7,643 千円 高度なノウハウや技術を有する地元企業の植物工場 システムの海外輸出等について可能性調査を継続	7,872
◎次世代農業人材 の育成 (産業政策課)	18,000	◎次世代「農力」UPアカデミー事業補助金 18,000 千円 植物工場等の先端農業に対応する次世代農業人材の 確保・育成を図るため、産学官金連携による研修及 びインターンシップ事業に助成	0
◎畜産クラスター の推進 (農業支援課)	384,371	◎畜産クラスター協議会活動費補助金 100 千円 豊橋地域畜産クラスター協議会を中心に地域の畜産 の収益力強化に向けた取組みを推進 ◎畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金 383,806 千円 畜産の収益力を強化するため、中心的な農業者が行 う施設の整備に対し助成 ◎豊橋産畜産物販売力強化事業補助金 465 千円 生産者や食品流通・加工業者等が行う豊橋産畜産物 の販売促進活動や新たな商品づくりに対し助成	0
○地産地消活動の 推進 (農業企画課)	(24.6%) 1,014	○豊橋産野菜等を活用した健康増進に役立つ取組みの 推進 500 千円 市内企業の社員食堂等で試食を実施し、地元産の野 菜のおいしさや健康面での機能性をアピール ○事業者向け地産地消セミナーの開催 450 千円 地域の小売店や飲食店関係者を対象として、地元産 野菜の健康効果や地産地消のPR方法などを習得す るセミナーを実施	814

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算																			
	金 額	説 明																				
農地整備費	千円 1,215,557	31.0%	千円 927,809																			
○かんがい排水整備事業の推進 (農地整備課)	(32.1%) 190,714	<p>○二回地区緊急農地防災事業 100,000 千円 (県 7.11/10)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 水 路 工</td> <td>延長 394m</td> </tr> </tbody> </table> <p>○県営かんがい排水事業補助金 27,250 千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">二 回 地 区</td> <td>用水路工</td> <td>千円 110,000</td> <td>千円 (1/10)</td> </tr> <tr> <td>排水路工</td> <td></td> <td>(2.25/10) 22,250</td> </tr> <tr> <td>◎神野新田 地 区</td> <td>実施設計</td> <td>50,000</td> <td>(1/10) 5,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	排 水 路 工	延長 394m	区 分	事業内容	事業費	市補助金	二 回 地 区	用水路工	千円 110,000	千円 (1/10)	排水路工		(2.25/10) 22,250	◎神野新田 地 区	実施設計	50,000	(1/10) 5,000	144,416
区 分	工 事 内 容																					
排 水 路 工	延長 394m																					
区 分	事業内容	事業費	市補助金																			
二 回 地 区	用水路工	千円 110,000	千円 (1/10)																			
	排水路工		(2.25/10) 22,250																			
◎神野新田 地 区	実施設計	50,000	(1/10) 5,000																			
○ため池等整備事業の推進 (農地整備課)	(27.6%) 127,731	<p>◎市民協働によるため池憩いの場の管理 250 千円 市民に親しまれる水辺環境を保全するため、地元自治会による管理を推進</p> <p>○災害時の水源利用施設の整備 住宅地に近い西池等に、災害時のため池からの生活雑用水の取水を容易にするための施設等を整備</p> <p>○県営防災ダム事業負担金 6,710 千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭 和 池 地 区</td> <td>堤体工</td> <td>千円 61,000</td> <td>千円 (1.1/10) 6,710</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ため池ハザードマップ作成事業 6,600 千円 愛知県と連携し、震災時に被害の想定されるため池の減災対策に役立てるため、ハザードマップを作成</p>	区 分	事業内容	事業費	市負担金	昭 和 池 地 区	堤体工	千円 61,000	千円 (1.1/10) 6,710	100,130											
区 分	事業内容	事業費	市負担金																			
昭 和 池 地 区	堤体工	千円 61,000	千円 (1.1/10) 6,710																			

項 目	平成 2 8 年 度 予 算			平成 27 年度予算		
	金 額	説 明				
○ほ場整備事業の 推進 (農地整備課)	千円 (2.8倍) 228,411	○県営ほ場整備事業補助金 29,000 千円		千円 81,536		
		区 分	事業内容		事業費	市補助金
		五号地区	区画整理 5ha 揚水機場整備		千円 200,000	千円 (1/10) (2.5/10) 29,000
		○団体営ほ場整備事業補助金 130,211 千円				
		区 分	事業内容		事業費	市補助金
		崩池地区	区画整理 4.4ha		千円 156,624	千円 (1/10) (3.25/10) 130,211
		○ほ場整備事業計画調査事業補助金 69,200 千円				
		区 分	事業内容		事業費	市補助金
		東細谷 地 区	計画調査		千円 44,200	千円 (5/10) (10/10) 24,200
		◎三 郷 地 区	計画調査		79,000	(5/10) (10/10) 45,000
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)	(△29.8%) 40,417	○県営農道整備事業負担金 26,250 千円		57,552		
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		豊橋第2 地 区	舗装工		千円 65,000	千円 (2.5/10) 16,250
		野依地区			40,000	(2.5/10) 10,000

項 目	平成 2 8 年 度 予 算		平成 27 年度予算																																																								
	金 額	説 明																																																									
○農村保全活動の 推進 (農地整備課)	千円 (1.9%) 150,670	○農村保全活動推進事業 自然環境の保全等、農業や農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、用排水路や農道などの地域資源を適切に保全管理する活動組織を支援	千円 147,843																																																								
○農業用排水機場 整備事業の推進 (河川課)	(2.2倍) 165,821	○県営たん水防除事業負担金 111,300 千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>磯辺地区</td> <td>耐震補強</td> <td>100,000</td> <td>(1.5/10) 15,000</td> </tr> <tr> <td>植田地区</td> <td>排水機場整備</td> <td>240,000</td> <td>(1.5/10) 36,000</td> </tr> <tr> <td>新老津地区</td> <td>排水機場整備</td> <td>200,000</td> <td>(1.5/10) 30,000</td> </tr> <tr> <td>新清須地区</td> <td>排水機場整備</td> <td>137,000</td> <td>(1.5/10) 20,550</td> </tr> <tr> <td>◎新高師地区</td> <td>実施設計</td> <td>65,000</td> <td>(1.5/10) 9,750</td> </tr> </tbody> </table> ○県営緊急農地防災事業負担金 53,021 千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>五間川地区</td> <td>排水路工</td> <td>258,989</td> <td>(1.8/10) 46,619</td> </tr> <tr> <td>◎大村地区</td> <td>実施設計</td> <td>42,680</td> <td>(1.5/10) 6,402</td> </tr> </tbody> </table> ◎県営たん水防除事業計画調査事業負担金 1,500 千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>◎野依地区</td> <td>計画調査</td> <td>10,000</td> <td>(1.5/10) 1,500</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	事業内容	事業費	市負担金			千円	千円	磯辺地区	耐震補強	100,000	(1.5/10) 15,000	植田地区	排水機場整備	240,000	(1.5/10) 36,000	新老津地区	排水機場整備	200,000	(1.5/10) 30,000	新清須地区	排水機場整備	137,000	(1.5/10) 20,550	◎新高師地区	実施設計	65,000	(1.5/10) 9,750	区 分	事業内容	事業費	市負担金			千円	千円	五間川地区	排水路工	258,989	(1.8/10) 46,619	◎大村地区	実施設計	42,680	(1.5/10) 6,402	区 分	事業内容	事業費	市負担金			千円	千円	◎野依地区	計画調査	10,000	(1.5/10) 1,500	74,063
区 分	事業内容	事業費	市負担金																																																								
		千円	千円																																																								
磯辺地区	耐震補強	100,000	(1.5/10) 15,000																																																								
植田地区	排水機場整備	240,000	(1.5/10) 36,000																																																								
新老津地区	排水機場整備	200,000	(1.5/10) 30,000																																																								
新清須地区	排水機場整備	137,000	(1.5/10) 20,550																																																								
◎新高師地区	実施設計	65,000	(1.5/10) 9,750																																																								
区 分	事業内容	事業費	市負担金																																																								
		千円	千円																																																								
五間川地区	排水路工	258,989	(1.8/10) 46,619																																																								
◎大村地区	実施設計	42,680	(1.5/10) 6,402																																																								
区 分	事業内容	事業費	市負担金																																																								
		千円	千円																																																								
◎野依地区	計画調査	10,000	(1.5/10) 1,500																																																								